

## きょうの米原高校(10月5日 1年生 総合的な探究の時間 体験学習)

暑かった夏の終わりを思わせるような、すがすがしい秋の朝。学校の敷地に入ると、芸術棟付近のキンモクセイから爽やかな香りが漂っています。



早朝の花の周りにはホソヒラタアブ(ハナアブの仲間)が働いていました。

キンモクセイの原産は中国。中国では「桂花(けいか)」と呼び、食べ物や飲み物にも利用しているそうです。

1年生の総合的な探究の時間で、各講座に分かれての活動を行いました。

### 「文学」



古文説話を一話選んで、紙芝居を制作し、古典世界に親しみました。

### 「歴史」



滋賀県内の歴史建造物についてそれぞれのグループでポスターを作成し、発表をしました。

### 「数理テクノ

### ロジー」



電池や磁石を使って簡易的なリニアモーターカーの作成をしました。

「スポーツ  
栄養」



エネルギーバーの制作実習、午後からはポッチャの競技を体験しました。初めて体験する競技でしたが、楽しんで参加している様子で体育館には歓声が聞こえました。

「国際英語」



小学生に向けて英語の授業をするという設定で模擬授業を行いました。

「自然環境」



学校付近の「天野川」で実習を行いました。生物の観察や地形利用の説明を通して、米原市の里地生態系について学びを深めました。

これから今回の体験学習の「まとめ」を行います。思考を広げ、自らの学びを深めるために、体験だけではなく、振り返って成果を確認し、さらに考察していくことは非常に重要な行程です。今日の体験を次の学習に活かせる上手な「まとめ」を行ってほしいと思います。